

月刊

税理士事務所

# CHANNEL

●監修●  
ミロク会計人会連合会

2010.11

No.351



撮影：片野晏弘(近畿ミロク会計人会)

# 11

ま る ご と 近 畿 会

- 事務所訪問 ●吉田和正税理士事務所……2
- 百年企業 ●馬場染工業(株)……5
- MJSサービスを活用した事務所経営 ●アイマーク税理士法人/ACELINK Navi……6
- シリーズ企画 ●改正労働基準法のポイントvol.2……8
- 我が事務所の顧問先紹介 ●(株) 祇園むら田……10
- ご当地自慢 ●滋賀県・京都府……12
- 連合会 INFORMATION/MJS INFORMATION……14
- ミロクシステムQ&A ●『ACELINK・ACELINK Navi 法人税申告書(よくあるお問い合わせ)』……15
- 会計人のリレーエッセイ ●近畿ミロク会計人会 田中 守 ……19

★次号は“まるごと北陸会”です★

吉田和正税理士事務所の皆さん

# 地域密着型の取り組みで 伝統産業からJリーガーまで幅広くサポート!!

## 吉田和正税理士事務所

### 地元サッカークラブを 税務面でもサポート

「一度は大手企業に就職しましたが、サラリーマン不適合人間と自認し、地元で税理士になる道を選びました」と話すのは、京都に事務所を構える吉田和正先生。

先生が事務所を開業したのは平成3年10月のこと。開業時の顧問先はゼロでしたが、みずから親戚や知人のツテを辿ることで、徐々に顧問先を増やしていったそうです。

友人の事後相談で不動産を売却した際の案件で「更正の請求」を行い、納税額をほとんど還付させることができた事例もあったとか。こうしてコツコツと課題解決にあたった結果、

京都は二条城の近くに事務所を構える吉田和正先生。京都の伝統産業やモノづくり系企業はもちろん、地元のJリーグ選手や競馬のジョッキーなど、幅広い業種の顧問先を抱えているそうです。さっそく、事務所を訪問してみましょう。

現在は京都を中心に100件の顧問先を抱えるまでになったのです。

ちなみに、現在の建物に事務所を移転したのは平成18年。先生の事務所に入ってみると、まずはその整理整頓された職場環境と広さに驚かされます。

「前の事務所が手狭になったので、顧問先が多い京都市内の中心地に移転したのです。経営計画を行うためのセミナー室を完備したいという思いもありました。現在はその部屋で、若手の税理士さんたちと一緒に勉強会を開催するなどしています」

先生の仕事部屋を覗いてみると、本棚にJリーガーのサイン入り色紙が並べられていました。先生は京都パープルサンガ（現・京都サンガ

- 所在地 / 〒604-8431  
京都市中京区西ノ京原町67-1  
UNITY BLD.2F
- TEL / 075-811-3456
- FAX / 075-822-8558
- 職員数 / 6名
- 導入システム / ACELINK Navi



「税理士の仕事が好きで仕方がない」と話す吉田和正先生

F・C)の後援会の理事を務めており、サッカー選手の顧問もしているそうです。

「京都パープルサンガができたときに、先輩の弁護士から選手たちの確定申告を頼まれたのです。それからというもの、主力選手たちが新人選手を紹介してくれるようになり、今もそのご縁がつづいています」

そのほかにも、先生の部屋には顧問先である競馬のジョッキーのサイン色紙などがあり、顧問先の業種の幅広さを感じることができます。

また、先生は堀場雅夫氏（堀場製作所最高顧問）を塾長とした勉強会を開催しつづけており、部屋には堀場氏の著書やサインも並べられています。

先生は堀場氏の『おもしろおかしく』というモットーに非常に強い共感を覚えたそうです。だから、先生は仕事終わりに「お疲れ様」といわれると、思わず「好きな仕事をしていて疲れるかい」といつてしまうこともあるとか。それほどまでに、税務会計という仕事を愛し、没頭しているのです。

### 企業の使命である

### 「企業存続」のためにも

### 詳細な月次決算が肝心

そんな先生が開業以来、一貫して大事にしているのは「企業を存続させるために、誠心誠意、企業の主治医として仕事を行うこと」です。先生は「我々が経営に貢献できるベースは会計だ。経営者に代わって財務諸表が発信している事象を読む（解説する）ことである」と正確なデータづくりとデータに基づいたアドバイスに力を注ぎつづけています。

「企業を存続させるには、企業のキャッシュフローと経営資源の効率に関与していかなければなりません。税法は二の次です。そのためにも、私たちが作成する財務諸表は企業のカルテであり、非常に重要なものなのです」

その思いは月次決算の仕方にはつきりと表れています。

「月次決算は大事なことで、それが大雑把では経営判断に役に立てることはできません。マメに原価率や在庫、消費税、賞与等の支払いや減価償却費などを推定した上で、月ごとの見込みの粗利や各利益を算出していく必要があるのです。こうしておけば、決算の際とのズレが少なくなり、経営判断や金融機関との交渉などの際に、大いに役立てることができます」

月次ベースの会計データの利用法にも力を入れています。月次のデータがどういう意味を持つているのかを診断し、しっかりと経営者に伝えるようにしているのです。おかげで、先生の顧問先は試算表から多数の気付きを得られるようになり、しだいに経営者が数字に対する興味や関心を持てるようになっていくのです。

さらに、先生は試算表の空白のスペースに「ひと言コメント」を書き込むようにし

## 税理士までの道のり

吉田先生は大学卒業後、キヤノン(株)に入社。しかし、サラリーマン生活が合わず、わずか1年で会社を辞めてしまいました。そして、大学時代に簿記を勉強していたことから、地元・京都の会計事務所勤務することに。以来、丁稚奉公に励み、忙しい日々がつづいたそうですが、「いつかは一国一城の主になると思っていたから、不思議と苦にはならなかった」といいます。その後、昭和61年に税理士登録をはたし現在に至るわけですが、一貫して「忙しくても楽しみながら仕事と向き合いつづけてきた」そうです。



ています。たとえば「対前期比較における特記事項だったり、予想利益であったりと、顧問先ごとに大事なポイントを付記している」そうです。

こうした会計データをもとに、金融機関との交渉も積極的に行っています。経営状態を見ながら、借入金の返済期間を延ばすべきではないか、借り換えすべきではないかといったことを提案しているのです。

「金融機関がみずからそういった提案をしてくることはほとんどありません。だからこそ、私たち税理士が会計データをチェックしながら、提案していかなければならないのです」

とはいえ、先生ひとりでこれだけの業務をこなせるわけではありません。やはり良質なサービスを提供しつづけるためには、職員の皆さんの力が必要になります。だからこそ、先生は職員教育にも注意を払っているといえます。

「最近の若者は新聞をあまり読みません。しかし、私たちの業界では最低限の知識が必要になります。そこで、簡単なことといえば、日常的に新聞に眼を通してもらうために、毎日黒板に為替レートと日経平均と長期金利を書き出してもらっているのです」

しかし、「知識だけを詰め込んで意味はない」と強調します。先生は職員の皆さんに知識を体系的に活用する「知恵」を持つてほしいと願っているのです。

「体系的に物事を捉えられていれば、的確な情報収集を行うことができます。現に顧問先から提出してもらう資料が何か、いつまでに必要なのかといった情報をしっかりと押さえることができれば、スムーズに業務を行うことができるはずですよ」

そのため、先生は前倒しで仕事をすすめることを奨励しており、職員

の皆さんは「20日が月末で、21日が月初め」といった感覚を持って仕事をするようにしているのです。

### 老舗企業から学ぶ 次代の生き残り戦略

京都といえは老舗企業が多いことで知られていますが、老舗企業にはどのような特徴があるのでしょうか。

「老舗企業には100年、200年と受け継がれてきた先人の知恵である『社訓』があります。これをしっかりと守ることで、一定の秩序を保ちながら、世代交代を繰り返しているのです。ただし、同じことの繰り返しではなく、技術革新（今ならIT等）をとめないながら、螺旋階段を登るように成長しているように思います。たとえば、商品に関しては品質は同じでも製造方法等で日々革新をつづけています。また、一代目よりも二代目、二代目よりも三代目とチャレンジをとめないながら成長しつづけている会社こそが、百年企業になることができるのではないのでしょうか」

先生はそういった老舗企業はもちろんのこと、伝統産業の振興もサポ

ートしています。

「顧問先のなかに、町屋で京都の伝統産業を集めて、小物を販売している協同組合があります。京都ではもちろんのこと、他府県でも催事などで積極的に販売活動を行っています。京都ブランドの良さは、技術力と付加価値の高さであり、グローバルに京都ブランドを展開していけるところが生き残っていきけると思っております。そして、たんに商品を売るだけであつたり、商品を卸したりするだけではなく、オーナーみずからモノづくりに関わっていくことが重要なのではないのでしょうか」

最後にMJSのシステムに関して「まだまだ使いこなせていない機能がたくさんあるから、もっと積極的に使い方をレクチャーしてほしい」とのこと。さらにMJSのシステムを活用して、京都の地域経済を下支えしていただきたいものです。



まだまだ余裕がありそうな広々とした事務所からは、今後の発展の可能性を感じることができます

# 百年企業 ● 馬場染工業(株)

## 「黒染めのプロ」が始めた 洋服の染め直しが大好評!!

長年、黒紋付を手がけてきた馬場染工業。そんな「黒染めのプロ」が始めたのは洋服の染め替え、染め直しだ。老舗の多い京都にあって時代に合った柔軟な姿勢と「黒」へのこだわりで新たなユーザーを獲得している。

創業は明治3年、当初は藍染めを手がけていたが、明治中期頃から黒紋付が定着したのを機に黒染専門になったという。

「ひと口に黒といっても、赤みがかった黒に青い黒、黄色い黒などさまざまな黒がある。太陽光の下では赤みがかかった黒を着ると黒に奥深さが出る。一方、蛍光灯の下では青みがかかった黒を着ると高貴な感じの黒になる。当社ではそうした要望に合わ



5代目の馬場麻紀さん。染め直しや家紋工房で新たなニーズを発掘している

せて、さまざまな黒染めを手がけている」と話すのは5代目の馬場麻紀さん。ちなみに、先代は「究極の黒」を「カラスの濡れ羽色」といい、生涯をかけてその色にこだわりつづけたそうだ。

とはいえ、時代の変化や生活スタイルの変化などで、平成に入ってから黒紋付の需要は激減していった。そこで、何か新しいことを始めようと考えた馬場さんは、あえて黒にこ

だわった染め替え、染め直しにチャレンジ。タンズに眠っているお気に入りの洋服や黄ばんで着られなくなった洋服を黒に染め直すというわけだ。天然素材が入っていれば、シャツ、ブラウス、セーター、ワンピースにコートなど何でも0



染め直す前(左)と後のワイシャツ。黄ばみや漂白剤によるシミがほとんど目立たなくなっている。価格は2500円～8000円程度

K。「最初は知人の洋服を染め直していただけだったが、しだいに口コミが広がって今では全国から注文が来るようになった」そうだ。

事実、同社にはカシミヤのコートやジーンズ、ワイシャツ、ジャケットといった具合に、いろんな洋服が送られてくる。では、肝心の仕上がりはどうだろうか。同社のHP (<http://www.black-silk.com/>)には実

際に染め直す前と後の写真が掲載されているが、その違いは写真でも一目瞭然。お客の多くは馬場さんがみずから染め上げる「黒」の美しさに感動してリピーターになるとい

ところで、馬場さんは数年前から家紋工房というサービスも行ってい

る。「どこの家にも家紋はある。図柄は数千種で細かく分ければ膨大な数になる。家紋を見直してもらい、ご先祖さまを大切にすることを伝えたい」と。すでに、この家紋工房は戦国時代ブームに乗って10代からお年寄りまで幅広い層に利用されているという。

黒に対するこだわり、そして現代社会に対する馬場染工業なりのメッセージが新たなニーズを生み出したようだ。

### ◆ 後藤俊夫の百年企業レポート

同社は呉服業界全体が厳しい状況にあるなか、見事に新しいビジネスチャンスを見出すことに成功している百年企業です。しかも、黒にこだわった染め替え、染め直しには創業以来培われてきた黒紋付へのこだわりや技術が見事に発揮されています。まさに、伝統と柔軟性をあわせ持った百年企業といえるでしょう。家紋の黒染めなど独自の高いアイデアも豊富ですので、今後の展開が実に楽しみです。会社のひとつです。

数多くの百年企業が残っている京都ですが、肝心なのは顧客のニーズに対応できるだけの技術と柔軟性を持っているかどうかです。同社のように老舗だからといって守りに入らない企業こそが、つぎの百年も生き残ることができるのではないのでしょうか。

後藤俊夫教授 東京大学経済学部卒業後、ハーバード大学でMBA取得。日本電気株式会社(NEC)に入社、ソリューションビジネス事業推進本部長等を歴任。静岡産業大学教授を経て、05年光産業創成大学院大学教授に就任。専門は経営戦略(ファミリービジネス)

# MJS サービスを活用した 事務所経営

**顧問先の自計化がすすめば会計事務所業界は変わる!!  
今後の事務所経営には、記帳代行に代わる付加価値サービスが必要だ!!**

MJSとの付き合いは「ミロク経理」の時代から。会計事務所におけるコンピュータ会計の初期から現在までをご存知で「クライアントの自計化率は7割を超えています」といわれるアイマーク税理士法人の代表社員 林伸三郎先生と副所長の林徹郎先生に、MJS近畿圏統括部長と京都支社長が聞いてみた。

**笠井** 早い時期からコンピュータ会計に取り組み始めたと思いますが、いつ頃から取り組まれましたか。

**林伸三郎先生**（以下敬称略）ミロクさんとの出会いは伝票会計の時代からです。その後、電算処理に進化していきました。コードパンチャーによるセンター方式を経てオフコンに変わっていったわけですが、MJSを選んだのは当時の営業担当者のシステムに対するアプローチが素晴らしく、意気投合したからです。それ以降40数年のお付き合いをしています。  
**笠井** 会計事務所のIT

化の歴史をすべて体験されてきたということですね。その時代、センター方式とオフコンとの違いはどこにあると思われましたか。

**林（伸）** 処理スピードです。MJSはオフコン利用による事務所内での一括処理が目的でしたから、処理スピードは格段に上がりました。しかし、ハード・ソフトを購入するには端末機だけのセンター方式と比べると投入コストは格段に高くつきました。

**塚田** そのハードが専用機からパソコンに変わったことで、コストダウンになりましたか。

**林徹郎先生**（以下敬称略）最近、パソコンは大分低価格になってきましたね。MJSソフトはやはり高額です。『ACELINK Navi』を一旦使うと、仕組みに取り込まれると

いうか抜け出せない感があります。

**笠井** 現在、ほとんどの企業でパソコンが普及していますが、顧問先の自計化に何か変化はありましたか。

**林（徹）** 市販のソフトが数多く出回るようになったのも自計化促進のきっかけになりました。シヨップ等からの情報で、始めてみようかというお客様が増えたのです。既存のお客様については、MJSの顧問先システムを薦めています。すでに弥生会計などを導入の方は、そのまま利用していただいています。『記帳くん』などは費用も安くなっています。やはり慣れたソフトのほうが使いやすいですから。

**塚田** 弥生会計や勘定奉行など、他社をご利用の顧問先のデータ処理はどうされていますか。

**林（徹）** 『ACELINK Navi 会計大将』の「他社データ取込」を利用しています。毎月の監査は、訪問時に顧問先のパソコンで直接監査し、その場で帳票まで作成します。それにより、ご相談やアドバイスを即時に対応できるようになりました。決算時には処理の効率化や電子申告を行うため、データを取り込むように



MJS京都支社長  
塚田英樹

〈インタビュアー〉  
MJS執行役員  
近畿圏統括部長  
笠井健二

しています。  
**笠井** 自計化率はこのくらいですか。

**林（伸）** 自計化をしていないクライアントを数えたほうが早いかもしれませんが。仕訳入力までは無理として

も、出納帳等を入力しているクライアントを入れると7割は超えていると思います。とくに若い経営者を見ると、パソコンを利用する方が増えてきたように思います。

**塚田** 自計化で顧問先の意識は変わりましたか。

**林(徹)** 月次決算の情報が早くわかるようになり、意識が変わってきました。月中でも10日、15日の時点で当月の業績予測が読めますので、あと20日間、15日間をどう動けば数字につながるか、今月の数字がどうなるから来月どう動くかといった感じ

で、早い時期に検討に入れます。  
**笠井** 自計化がすすむことで、会計事務所の業務に影響はあると感じますか。

**林(伸)** 自計化がすすむことで、会計事務所は記帳指導がなくなるわけですから、クライアントに対するサービスに力を入れることができず。つまり、付加価値をどう付けるかということになります。

そのためには何よりも所員の教育が必要だと考えています。そして、そういったプレッシャーが事務所の将来のためになると思っています。私の事務所はクライアントの自計化にいち早く取り組んだ結果、こういったことに早く気付くことができました。おそらく将来的には、記帳指導

(記帳代行)業務は少なくなってきた、われわれの業界自体が変化していくのではないのでしょうか。

**笠井** 先生の事務所ではどのように仕事の内容が変わりましたか。

**林(伸)** 時間を要しますが大切にしているのは相談業務です。最近はとくに海外取引に関する相談が多くなってきました。海外税務に関するトラブルは少なくありません。安易に取引を始めると思わぬトラブルを招きます。クライアントのなかでも海外と取引する企業が増えていきます。相手国により税制も異なるため難しいですが、「海外取引と税制」を事務所の商品のひとつにしています。

**塚田** 変わるという面では、データ保存が紙から電子へ変化しています。セキュリティへの意識は上がりましたか。

**林(伸)** 上がってきています。いろいろな事件があり、間接的には感じています。紙ベースのときは、書棚に保管しておけば外部に漏れるという心配はしていませんでした。しかし、電子申告などの影響で、今ではほとんどが電子データで保管されています。簡単にインターネットで外部とつながっていることもあり、単純なミスにより情報が漏えいする可能性があります。

**塚田** 情報漏えい対策として『SO

XBOX』も導入していただきましたが。

**林(徹)** 営業の方に強引に薦められました(笑)。導入したことによって、

何かが変わったという実感はありません。今後、『SOXBOX』についてはMJSからの提案を受けて、活用したいと思います。そのほかにも、バックアップ強化で『MJSストレージサービス』の導入も検討しています。

**塚田** 当社のシステムは労務管理にも活かせるので、事務所の運営にあわせた提案をさせていただきます。

**笠井** 最後にMJSのサービスに対してご意見はありますか。

**林(徹)** システムそのものではなく、利用するためのフォローを期待します。使っていない部分が8割くらいあるのではと感じています。

**林(伸)** 本当に使っていない機能が多くあります。調べるときにはマニュアルを見ますが、要点しか書かれていません。皆様、あれで理解しているのでしょうか。冊数はあるけれど、書かれている内容を理解するのが難しい。是非、マニュアルの内容を見直してほしいと思います。また、事務所管理は良いシステムだと思っています。もう少し私どもも利用する立場の意見をヒアリングしていただければ、もつと使いやすく、活用できるシ

ステムになると感じています。  
**笠井・塚田** 貴重なご意見をありがとうございました。



林徹郎先生

林伸三郎先生

〈取材先事務所〉  
アイマーク税理士法人  
代表社員／林伸三郎  
所在地／〒607-8214  
京都市山科区  
勸修寺平田町 2  
TEL／075-594-7300  
導入システム／  
ACELINK Navi

※本インタビュー記事に記載されている会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。

# 不況のなか、急増する臨検と賃金問題 まずは「管理監督者」の誤用に要注意!!

未払い賃金や未払い残業代に関するトラブルが多発している。マスコミで報道されるのは大手の事例ばかりだが、実際には人事・労務の体制が弱く、資金力が乏しい中小企業のほうが高いリスクを抱えているのは明らかだ。そこで、今号は未払い賃金や未払い残業代に関するリスクとその解決策について、コンサルタント社会保険労務士事務所が多田智子氏（社労士）とアクタスマネジメントサービス（株）の江原努氏（社労士）にアドバイスをもらった。

今年9月27日、流通業界大手イオングループのマックスバリュ東北（本社・秋田市）は未払い残業があったとして、従業員約10000人に約2億2000万円を支払うことを発

表した。このように未払い賃金や未払い残業代は過去2年間までさかのぼることができると、労務管理や就業規則のチェックがおろそかになっていると、一人当たり数百万という支払いが命じられてしまう可能性がある。

しかも、ここ数年で労働基準監督署による臨検（立ち入り検査）の数は激増しており、それにもない労働基準法や労働安全衛生法に関する法令違反も増えつつけている。たとえば、東京都における割増賃金に関する違反は平成10年には507件だったが、平成19年には1865件にまで激増している。ちなみに、平成21年は件数・対象労働者・不払金額とも過去10年で最高になっており、不払事案件数は5026件（対前年比1327件増）で、対象労働者数は1万506人（対前年比3427人）、対象不払金額は110億3424万円（対前年比72億6221円増）という信じられない数字になっ

ている。こうした臨検が増加した背景は何なのか。「内部告発によってという話を最近よく耳にする。リーマンショック以降の不況の影響はけっして見逃せない」（江原氏）。

このように急増する臨検に対して、中小企業はどのように対応したらいいのだろうか。「今は、いずれの企業も本業で業績を伸ばすことが優先課題で、臨検対策どころではないはずだ。しかも、労務管理を主管理する人事や総務もかぎられた要員で仕事を回しているため、ルーティンワークで手一杯というのが現状だろう。ただ、臨検によるマイナス影響（社内外を含む）は規模を問わず、計り知れないため、少なくとも自社のウィークポイントだけはチェックしておくべきだろう」（江原氏）。だからこそ、臨検が入る前に労務の専門家（社労士など）と事前に打ち合わせをしておくことが重要だ。

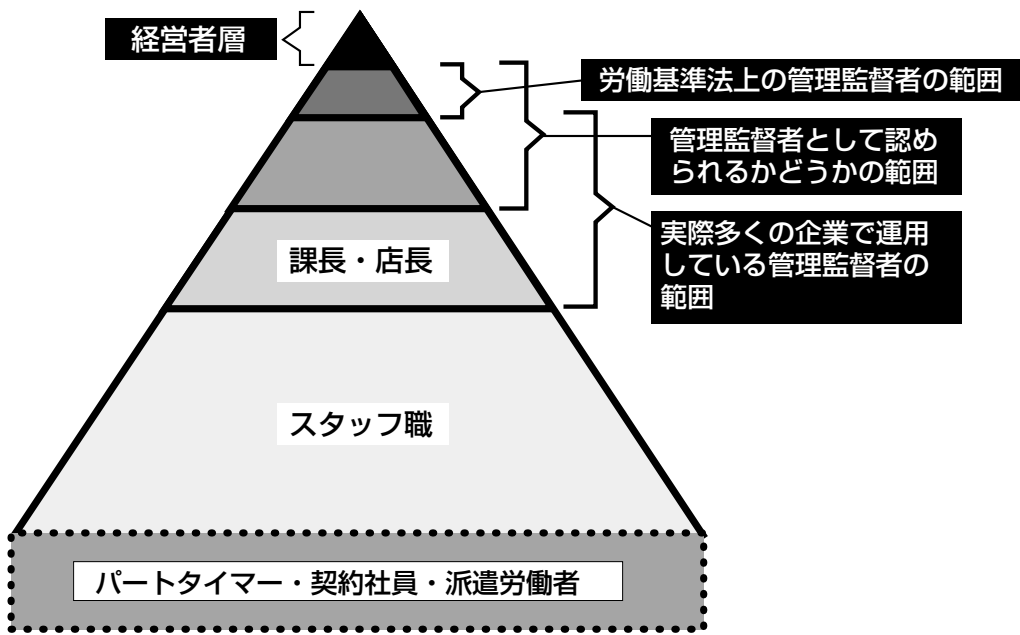
なお、臨検の際は就業規則を作成しているか、所定労働時間を何時間

に設定しているか、休憩時間をどのように設定しているか、所定休日をどのように設定しているか、時間外労働または深夜労働、休日労働の場合の割増賃金をどのように払っているか、年次有給休暇をどのように取り扱っているか、労働者名簿・賃金台帳を作成しているかなど、26項目が調査のポイントがある。

「労基署の臨検＝未払い賃金」と連想しがちだが、そのほかのことにも注意を払わなければならないのだ。「たしかに臨検では監督官がタイムカードや賃金台帳を見ながら、未払い賃金がないかどうかをチェックする。しかし、計算や支払といった運用以前に、制度がキチンと整備されているかもかならずチェックされる。たとえば、残業や休日勤務をするためには、36協定を労使間で締結し労基署へ届け出なければならぬ。これは一度届け出るだけでは足りず、毎年更新して届け出なければならぬ。しかし、実際にはキチン



「管理監督者」の正しい範囲



と届出や更新がされて見えないケースが多い」(江原氏)。  
また、司法業界の動きにも注目しておきたい。最近になって弁護士や

司法書士が未払い賃金や未払い残業代の請求をビジネスメニューのひとつに取り入れはじめているというからだ。事実、インターネットや電車内の広告などで「未払い賃金や未払い残業代を取り返します」というたった広告も見かけることも多くなった。

現状を把握したところで、つぎは具体的な対策をチェックしていききたい。まず押さえておきたいのが「管理監督者」の定義だ。中小企業のなかには管理職を「管理監督者」とすることで、残業代のカットをはかるうとしていたりするところがある。たしかに、労働基準法では労働者の労働時間を原則的に1

日8時間と定める一方で、「管理監督者」に関しては労働時間の適用除外者として扱っている。しかし、実際のところ「管理監督者」の取り扱いにはかなりの注意が必要になる。「安易に『管理監督者』を設定することが、未払い賃金や未払い残業代をめぐるトラブルのトリガーになるケースが見受けられる」(多田氏)。

では、この「管理監督者」の定義とは何か。それは①経営者と同じ立場で仕事をしている②出社・退社や勤務時間について厳格な制限を受けていない③その地位にふさわしい待遇がなされているという3点と定められている。これをひとつでも満たしていないと、社内で管理職と認定されていても残業手当や休日手当が必要になるから注意が必要だ。

おそらく実際にこれだけの権限を持つてるのは、中小企業の場合だと経営者および事業部長以外にいないのではないだろうか。つまり、「管理監督者」の範囲はきわめて狭く、ほとんどの場合はこれにあたらぬのだ。現に、かつて日本マクドナルドが直営店の店長を管理職としていたところ、「経営者と対等の立場とはいえない」ということで、残業代の

支払いを命じられている。また、この一件の後には、コナカや青山商事なども店長を「管理監督者」から外している。こうしたことから、一般的な管理職を「管理監督者」とみなすことは難しいといえるだろう。

もちろん、「管理監督者」は給与に對してもほかの社員よりも格上でなければならぬため、十分に給与や手当が支払われているかどうかも問題になる。そのため「相当額を払っているつもりが、総労働時間で時給換算したときにほかの社員の時給よりも下回ってしまうといったケースもある」ので注意が必要だ(多田氏)。

また、仮に管理監督者であっても深夜労働(22時から5時まで)に對する割増賃金(0.25)は支払いが必要といった点にも注意しなければならない。

「管理監督者」に関する問題は、大企業でも度々問題視されてきたが、中小企業の場合も同様の過ちを犯しているケースは多い。あらためて残業支払い対象者の現状を専門家にチェックしてもらおうことをお勧めする。

※1月号にて、未払い賃金、未払い残業代のリスクを回避するための対策について紹介します。

# 我が事務所の顧問先紹介

京都の高級料亭向けの食材卸として、90年の歴史を持つ「祇園むら田」。伝統を守るだけでなく、高級ごまの通販にもチャレンジするなどして業績を伸ばしています。その経営と伝統を守るご苦労について、顧問税理士の竹内幹雄先生が村田博司社長に訪問インタビュー。

竹内先生(以下敬称略) 本日はお忙しいなか、ありがとうございます。さて、「祇園むら田」の90年の沿革につ



「ごまや」の前に立つ村田博司社長(左)と竹内幹雄先生(右)

いて教えてください。

村田社長(以下社長略) 初代社長の祖父が大正9年に乾物の小売業として創業し、兼業として料理屋を始めました。その後、父親が高級料亭向けの食材卸を「有限会社村田商店」として継ぎ、料理屋は「菊の井」として叔父が継ぎました。料理屋は現在、いとこが継いでいます。私は平成14年に食材卸の3代目社長を継ぎ、商号を「株式会社祇園むら田」に変更しました。

竹内 高級料亭向けの食材にはどんなものがある

村田 出汁をとるため

の鰹節や昆布、それから京生麩などがあります。

竹内 産地にもこだわりのあるの

でしょうね。

村田 鰹節は九州枕崎産のもので、以前は四国産も使っていました。今は枕崎産にこだわっています。削った商品にするのは、私どもの仕事です。昆布は函館産の「真昆布」を使用しています。京生麩は「祇園むら田」の工場、私の弟が責任者として製造しています。

竹内 京生麩は「菊水」というブランドで製造・販売されていますね。そのあたりについて、具体的

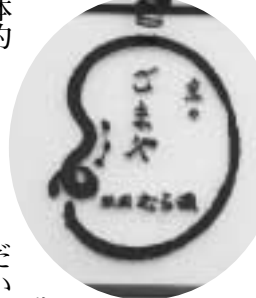
にお聞かせください。

村田 古くから禅僧の貴重なタンパク源として親しまれてきた伝統食品「生麩」を、京都の高級料亭向けに製造しています。特選の小麦蛋白に特撰のもち米粉を練り合わせ、職人がひとつひとつ丹精こめて手作業で製造しております。柔らかくモチリとした独特の弾力とツルリとしたなめらかな舌触りが特徴です。

竹内 ごまの専門店「ごまや」についてお聞かせください。



「ごまや」の外観とロゴ



村田 「ごまや」には小売店舗と、通信販売専門店があります。有名料理店、有名料亭、有名ホテルなどに卸売りさせていた

だいていたごまを中心に、本当にいいものを皆様にもお届けしたいとの思いで、事業化することにした。当店で扱っているごまは、大粒でとくに厳選したもののだけを自然乾燥し、化学薬品を使わずに皮を取って、煎り上げたものです。そのため、ごま独特の風味があると自負しています。

竹内 私の家でも使っていますが、「ごまや」さんのごまを使うとほかのごまは使えませんね。値段はスーパーで売っているものの10倍はします



祇園むら田の商品

が、味もそうですが香りがまったく違います。家内もそういっています。ところで、通販の商品のなかには海苔もございますね。

**村田** なかでも錦糸海苔は三重県答志産の三回汐までの海苔を焼き上げ、針のように裁断した逸品です。海苔の風味が凄い！と評判です。

**竹内** そのほかにもごまを材料としたお菓子もございますね。

**村田** 昨年発売した「黒胡麻カステラ」が好評です。今年出した「胡麻アイス」については、ごまが多いと食後に口に残ってしまうし、少ないと何を食べているかわからないといった具合に、材料の調合に予想以上に苦労しました。しかし、今後も「自

分がおいしいものを提供する」というモットーで、一年に一品は新しい商品を開発していくつもりです。

**竹内** 厳しい経済状況ですが、業績のほうはいかがですか。

**村田** 本当に厳しいですね。不況のあおりで高級料亭でも勝ち組と負け組が明確になってきており、食材卸の売上げが落ちてきています。しかし、通販事業はリピーターが多く好調で、その落ち込みをカバーして余りあるようになってきました。今後とも通販に注力していきたいと考えています。

**竹内** 余談ですが、社長のご自宅に豊臣秀吉の妻・北の政所(ねね)が茶の湯に用いたという「菊水の井戸」があるそうですね。これを守っていくのにもご苦労があるのではないですか。

**村田** いとこが経営している料理屋「菊の井」の名前の由来になっている井戸で、我が家にはその由来を記した掛け軸が残っています。現在も水深が8メートルあり、たまに観光客が見せ



村田社長の自宅にある「菊水の井戸」

◆竹内先生に顧問を依頼したきっかけからです。私がかつて8年前、それまでの税理士さんたちと不満があり、知り合いの税理士さんから紹介いただいたのがきっかけです。先生からは経理処理について、これまでなかったいろいろなデータの請求があり社員は大変だったようですが、今では代



わってもらって良かったと感謝しています」。

◆村田社長について

竹内先生「伝統の維持だけではなく、毎年新しい商品を出すことをテーマに研究されている姿勢に感心します。



息子さんが4代目を継ぐことが決まっているので、将来も安泰です」。

■訪問事務所概要

事務所名…竹内幹雄税理士事務所

所長…竹内 幹雄

住所…〒604-8163

京都府京都市中京区六角通烏丸西

入鯉山町505-2 A Tビル

TEL…075-212-0550

FAX…075-212-0552

■会社概要

商号…株式会社祇園むら田

本社…〒605-0825

京都市東山区下河原通八坂鳥居前

下河原町478

TEL…075-561-1498

FAX…075-531-5810

代表者…村田 博司

創業…大正9年(1920年)(創業90年)

資本金…300万円

年商…2億8000万円

従業員…18名

事業内容…業務用割烹材料卸問屋および

小売り、通信販売の店舗として「ごま

や」と京生麩の製造販売を行う「京生

麩水」を事業展開

店舗…2カ所、工場1カ所

# ご当地自慢

# 滋賀県・京都府

案内人／植田順税理士事務所

植田 順先生

滋賀県大津市の比叡山麓律院からスタートして、京都西陣のあられ店、河原町の鳥料理店を巡る旅に出たいと思います。古都ならではの歴史や文化の魅力がぎゅぎゅ詰まったご当地自慢に、ご案内いたします。

大阿闍梨様の護摩供に参加できる「比叡山麓律院」(大津市)

まずは、比叡山の麓にある滋賀県大津市坂本に向かいます。ここは比叡山延暦寺の門前町として、国の重要伝統的建物群保存地区に指定されており、古くから数多くの里坊が存在している地域です。なかでも、私がよくお参りさせていただくのが「比叡山麓律院」です。

現在、この律院で3代目住職を務めておられるのが叡南俊照大阿闍梨様です。大阿闍梨とは「千日回峰行」



護摩堂と植田先生(律院にて)

(約30キロの道のりを10000日間歩く修行。その間、9日間、断食、断水、不眠、不臥をつづける修行なども行う)などを乗り越えたお坊さんのことをいいます。

律院に行く際には、是非とも俊照大阿闍梨様が行っている護摩供に参加させていただきます。俊照大阿闍梨様は毎朝11時からお経を唱えながら炎と対峙し、護摩を修法しつづけていらっしゃいます。その儀式に参加し、薄暗い護摩堂のなかで「ナーマクサーマンダバサラナンセンダマーカロシヤナソワタヤウンタラタカンマン」と無心になつて唱えると、不思議と暗れ暗れとした気持ちになれるでしょう。ちなみに、護摩供に参加する際は、護摩木に願い事を書かせていただきます。きつとご利益があるはずですよ。



護摩を修法する叡南俊照大阿闍梨様

護摩供が終わると、庫裏で精進料理をいただくことができます。取材当日の料理はご飯に味噌汁、おしんこ、煮物、素麺でした。また、庫裏から眺められる庭園は四季折々の美しさを眺められるように造園されていますので、しばし夢見心地のようなときをすごすことができます。精進料理をいただくながら、四季の移ろいを感じる。まさに、心静かに自分のことを見つめ直すには最高の空間だと思います。

手作りあられの伝統を継承しつづける「菓匠 宗禅」

(京都市)

つぎに京都の西陣で伝統的な製法であられを作りつづけている「菓匠

宗禅」を訪ね

ましょう。

ご主人

の山本

宗禅さん

は大手メーカー

の大量生産に不満を

持ち、伝統的な製法を守りつづける

信念の人。とくに「上技物あられ」は

最高峰の技・味を持つあられといわ

れており、そのなかには皇室に献上

する亀と鶴の形をした「紅白鶴亀餅」

などもあります。

そもそも山本さんが上技物あられ

を作りはじめたのは友人の上技物あ

られ屋が廃業したのがきっかけだつ

たそう、山本さんによると「一緒に

京都の伝統を守ってきた仲間が廃業

してしまったので、思い切つてその

技術を継承することにした」そうで

す。とはいえ、上技物あられを作るに



「菓匠 宗禅」の山本宗禅さん



「菓匠 宗禅」の外観



「菓匠 宗禅」での体験の様子(植田先生と奥様)

は原料の蒸籠蒸しから、杵つき、天日干しに焼き上げといった工程が必要で、10日から14日間という長い時間がかかるため、技術の習得にはかなりの困難がともなったようです。

西陣の本店ではそんなこだわりの上技物の数々を購入できるだけでなく、「あられ焼き」「紅白鶴亀餅焼き」「ほうじ茶奉じ」の体験ができます。

実際に妻と体験してみました。炒り網を揺らしてあられを満遍なく焼いていくのは難しく、四苦八苦してしまいました。料金は3種類の体験がセットで1500円。スタッフの方があられにまつわる話や作り方を丁寧に教えてくれるので、家族連れ

での体験をお勧めします。

また、本店のなかにはカフェもあり、あられを生かしたさまざまなスイーツも味わうことができます。たとえば、この夏には焼きアイス「五山の雪」が大人気だったそうです。焼きアイスは薄いせんべいの上にメレンゲでコーティングしたアイスを乗せ、バーナーで表面に焼き色を付けたもの。抹茶、黒ゴマ、黄な粉の3つのアイスがセットになっており、通常のアイスと違って満足度が非常に高い逸品です。ぜひお試しください。

## 江戸時代から川床文化を 発信しつづける老舗「鳥彌三」

(京都市)

最後に京都ならではの「川床文化」をご案内します。川床とは鴨川沿いに並ぶ店が、夏の期間(5月～9月)に床と呼ばれる木組みの席を設ける



歴史的な雰囲気が漂う「鳥彌三」の外観



「鳥彌三」の浅見泰正社長

ことです。川沿いに床が並ぶ光景は江戸時代から京都の夏の風物詩として親しまれてきました。

今回はそんな川床を出す店のなかでも長い歴史を持つ「鳥彌三」をご案内します。「鳥彌三」の創業は天明8年(1788年)といわれ、幕末にはあの坂本龍馬が通っていたともいわれているそうです。200年以上の歴史が刻まれた建物は国の登録有形文化財に指定されており、外観はもちろんですが、内部の頑丈かつ趣深い造りからは先人たちの美学を感じることがができます。無論、味にも老舗ならではの品格があります。鶏ガラをじっくりと煮込み、白濁したスープは代々伝えられた老舗の味で、それだけいたたいても絶品です。ちなみに鍋に入

しいのですが、私はぐでいただく雑炊が好物です。

現在、店を切り盛りしている8代目の浅見泰正さんによると「創業時は鶏肉の販売を行っていたが、2代目の頃から水炊きを出すようになったといわれている」そうです。では、坂本龍馬が鼻肩にしていた時代はどうだったかというところ、当時はただ水炊きを食べるというのではなく、店で風呂に入ってから、芸妓をあげて食事をするといったことが多かったようです。龍馬たちも鍋を囲みながら、日本の行く末を語り合っていたのかもしれないと話してくれました。とくに今年にはNHK大河ドラマ「龍馬伝」の効果もあって、大勢の龍馬ファンたちが食事をするために訪れているそうです。

ちょっと気は早いですが、来年の統一研修会は京都で開催されます。これからさまざまなプランを練って満足いただける内容にいたしますので、是非ともご参加ください。ご希望に合わせた参考になれば幸いです。

や野菜も美味

ご当地自慢 滋賀県・京都府

『税理士事務所channel』  
をe-book化し  
連合会ホームページに掲載!!

広報委員会では、10月1日より『税理士事務所Channel』を平成22年度4月号からe-book化し、連合会ホームページの機関誌情報に掲載いたしました。これによりこれまで事務所宛てに1部ずつお送りしていた印刷による『税理士事務所Channel』のほかに、パソコンの画面上でページをめくる感覚で閲覧できるようになりました。ぜひ、職員の皆様にご紹介いただき、ご活用をお願いいたします。



話題のe-bookをいち早くお試しください

連合会ホームページ  
「研修・セミナー案内」  
リニューアル!!

11月1日より研修・セミナー案内が使いやすくなりました。

研修・セミナーの「タイトル」をクリックしていただきますと、講師名、研修・セミナーの詳細内容がご覧いただけます。また「お申込み」をクリックいただきますと申込み画面が開きますので、必要項目に入力いただき送信していただければお申込み終了です。

セミナー名	開催日	開催地	時間	講師	申込
セミナー1	11月10日	大阪	10:00-12:00	田中 太郎	申込済
セミナー2	11月15日	東京	13:00-15:00	山田 花子	申込済
セミナー3	11月20日	名古屋	10:00-12:00	佐藤 健一	申込済
セミナー4	11月25日	福岡	13:00-15:00	鈴木 一郎	申込済

セミナー情報がひと目でわかるようになりました

なお、企業向けの研修も案内していますので、顧客先様へのご案内にご利用ください。  
ぜひ研修・セミナーをご活用いただきますようにご案内いたします。

MJS INFORMATION

地方税ポータルシステム(eLTAX)機器等の全面入れ替えにともなうサービス一時停止のお知らせ

停止期間：平成22年11月18日(木)

～11月25日(木)

停止するサービス…eLTAXに関するすべてのサービスがご利用になれません。「利用届出」「電子申告」「電子納税」「電子申請・届出」など詳しい情報はeLTAXホームページ(<http://www.eltax.jp/index.html>)に掲載されています。

◆サービス再開(11月26日)後の変更点はつきのとおりです。

・利用時間：8:30～21:00(1時間延長されます)

・eLTAXをご利用になれるパソコンの主な環境  
Windows 7 / Vista(SP2) / XP(SP3)

Internet Explorer 8 / 7

※Windows2000およびInternet Explorer 6は、動作保証の対象外になります。

【MJSシステムの対応について】

機器更改にともない、一部のプログラムが変更になります。対応した差分プログラムは11月22日(月)にリリースする予定です。

TVSサイト(<http://tvs.mjs.co.jp/index.html>)の差分プログラムダウンロードをご利用ください。



会計人の

# リレーエッセイ

近畿ミロク会計人会 田中 守

## ロマン漂う名

### 「桂離宮」

来年10月に京都で開催されます「第36回全国統一研修会」の際に、是非ともご覧いただきたい観光名所があります。

京都には宮内庁管轄下で「離宮」と称される施設「桂離宮」と「修学院離宮」がありますが、今回は誌面の制約上、王朝文化の美の世界といわれている「桂離宮」をご紹介します。

都心の西方、洛西を流れる桂川の西岸、深い森に囲まれる静寂の中に桂離宮はあります。

17世紀の初めから約35年の歳月を費やして、八条宮初代智仁親王と二代智忠親王によって造営されたもので、日本庭園として最高の名園といわれています。

数寄屋造りの「古書院」「中書院」「楽器の間」「新御殿」が並び、書院と茶屋と回遊式庭園によって構成されている桂離宮は、王朝文化の珠玉の美の世界。また、離宮を飾る障壁画はその清楚な佇まいにふさわしく、ほとんどが水墨画で描かれ、いずれも狩野探幽3兄弟の作と伝えられています。世界的建築家ブルーノ・タウ

トは、かつて裝飾性を排した簡素な桂離宮に現代に通じる美を発見。「泣きたくなるほど美しい」と絶賛したそうです。

離宮全体は書体という「真・行・草」の3段階構成。少しずつ「崩し」ていきます。古書院から中書院、新御殿と奥に行くほど模様や柄が細くなります。襖の間の柄は大、中、小で、柱は古書院が四方柱の角柱、中書院は面皮柱、新御殿は下から4分の3を擦り上げた半面皮柱。音楽でいえば、最初はダイナミックに、徐々に繊細な協奏曲に入っていく仕掛け、演出が非常に巧妙です。それから「立つてよし、座つてよし、船でよし」。桂川の船から見たプロポーシジョンまで考えてあり、世界的建築家が絶賛するゆえんです。

桂離宮を造営した八条宮初代智仁親王は、正親町天皇の第一皇子子であった陽光院誠仁親王の第六子。幼き日に豊臣秀吉に養子として迎えられました。側室淀君との間に実子が生まれ、この縁組は解消。その際、秀吉が三千石の知行を献じ、新たな宮家を創設し成ったのが八条宮智仁親王です。

なお、参観は無料です。参観申込については、インターネット宮内庁参観案内・桂離宮をご覧ください。

#### 表紙の写真

ろくおんじ  
「鹿苑寺」(所在地: 京都府京都市)

「鹿苑寺」は「金閣寺」と呼ばれ、長年にわたって親しまれてきた。漆塗りの上に金箔を貼った舍利殿(金閣)に由来して、金閣寺と呼ばれるようになったという。金閣を中心に衣笠山を借景とした池泉回遊式庭園が形成されており、幽玄の美しさを感じることができる。1950年に一度は全焼の憂き目にあった金閣寺だが、ほぼ完璧に復旧されて以降、今なおその美しい姿を見るために国内外から多くの観光客が訪れている。



#### 月刊 税理士事務所 Channel 通巻351号

- 発行/株式会社ミロク情報サービス  
〒160-0004 東京都新宿区四谷 4-29-1  
TEL. 03-5326-0304 (ミロク会計人会事務局)
- 発行人/是枝 周樹
- 編集企画/ミロク会計人会連合会広報委員会  
ミロク会計人会事務局
- 配信制作/東方通信社
- 印刷/御幸印刷株式会社
- 購読申込/株式会社ミロク情報サービス
- 禁無断転載



# かんたん 高速

## シマンテックのバックアップ



最新 OS に対応!

- Microsoft Windows Server 2008 R2
- Microsoft Windows Server 2008 R2 Hyper-V
- VMware vSphere 4.0
- Microsoft Windows 7

アイ・オー・データ機器製  
ネットワークハードディスクに対応!



HDL-XRシリーズ



HDL-M2-GWINシリーズ

※バックアップデータ保存先としては動作を確かめています。  
ネットワークハードディスクの内蔵ディスクとしてお使い頂くことはできません。

NEW

中小規模向け 簡単・高速イメージバックアップ

## Symantec Backup Exec™ System Recovery 2010

Backup Exec System Recovery 2010 は、データもシステムも丸ごとバックアップし、障害時に簡単・高速にリストアすることにより、容易な障害復旧を実現。ほんの数分で、構成の異なるハードウェアや、仮想環境にも簡単にリストアできます。これにより、ダウンタイムを削減、業務継続を支援します。

標準搭載の機能には以下が含まれます!

- 異なる構成のマシン (NIC や HBA が異なるシステム) へのリカバリ
- 仮想マシンへのリカバリ

Windows サーバー向け	Windows クライアント向け	Linux 向け
Basic Edition	Desktop Edition	Linux Edition
97,200 円~	12,200 円~	84,900 円~

※価格はすべて税別です

株式会社シマンテック

〒107-0052  
東京都港区赤坂 1-11-44 赤坂インターシティ

コーポレートカスタマーセンター (8:00~17:00)  
電話受付時間: 月~金 10:00~12:00, 13:00~17:00  
(土日/年末年始を除く)  
電話: 03-3476-1426 FAX: 03-3476-1159

[www.BackupExec.com/jp](http://www.BackupExec.com/jp)